



## 11) 聖書の女性たちは何を語るのか

### — フェミニスト神学の視点で読み解く物語

#### 講座内容

聖書には、時代の中で声を奪われ、周縁へ追いやられた多くの女性たちが登場します。しかし、彼女たちの物語はしばしば「語られないまま」にされてきました。フェミニスト神学は、その沈黙に光を当て、支配の側ではなく周縁の視点から聖書を読み直す試みです。特に、ジェンダーの視点で女性たちの経験や痛みを耳を澄ますとき、聖書は新しい姿を現します。専門知識は不要です。ともに聖書から希望と解放のメッセージを受け取りましょう。

#### 講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
劉 雯竹ほか 宗教主事	7月2日～7月30日 毎週木曜日 18:30-20:00	一般 24名	一般 5,000円 (全5回分)	6月11日(木) 必着

講座責任者：西南学院大学 宗教主事 劉 雯竹

#### 必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

#### 講座形式 対面形式

会場：西南コミュニティーセンター（西南学院大学内）※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

#### コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	7月2日(木)	オリエンテーション（初回講座開始5分前より）	社会連携課
1	7月2日(木)	フェミニスト神学とは何か — 沈黙の中の声を聞く	宗教主事 劉 雯竹
2	7月9日(木)	サラとハガル — 境界線の内と外で生きる女性たち	
3	7月16日(木)	ルツとナオミ — 境界を越える女性たちの物語	
4	7月23日(木)	ヤエルとリツパ — 権力に抗う女性たち	バプテスト野方キリスト教会 牧師 広木 愛
5	7月30日(木)	マリアとエリザベト — 預言し合う女性たちの連帯	